

# 国語 第3学年 れいの書かれ方に気をつけて読み、それをいかして書こう 検討会の想定問答

**指摘 1:** ねらいが曖昧ではないか。この単元で何を身に付けさせたいのか。

**返し:** 中心はC(1)ウの「目的を意識して、中心となる語や文を見付け」ることと、B(1)イの「段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えること」。読む目的を「自分が書く文章に生かす工夫を見付ける」と決めてあるので、本時の事例の順序を考える学習も、第9時の組み立てを考える学習も、同じ目的でつながっている。

**指摘 2:** 評価規準は何か。どこで見るのか。

**返し:** 3観点で書いた。文末は国立教育政策研究所の参考資料に合わせ、知識・技能と思考・判断・表現は「～している」、態度は「～しようとしている」。知識・技能①は第3時と第8時の表、②は第6時の読書記録、思考・判断・表現①は第4・5時のノート、②は第9・10時の組み立て表と文章、態度①は第1時の発言、第10時の見直し、第12時の振り返りで見る。

**指摘 3:** 言語活動は何か。

**返し:** 読むことはC(2)アの「記録や報告などの文章を読み、文章の一部を引用して、分かったことや考えたことを説明したり、意見を述べたりする活動」。本時は中心となる文の言葉を挙げて並べ方の理由を説明する。書くことはB(2)アの「調べたことをまとめて報告するなど、事実やそれを基に考えたことを書く活動」で、調べた食べ物の工夫を説明する文章を書く。

**指摘 4:** C(1)ウは「要約すること」まで書いてあるのに、要約をさせないのか。

**返し:** 光村図書の年間指導計画例では、第3学年のこの単元は中心となる語や文を見付けるところまでを目標にし、要約は第4学年で扱っている。第3の1(2)に、前の学年で初歩的な形で取り上げたり、後の学年で程度を高めたり取り上げたりする弾力的な指導が示されており、その考え方に沿っている。

**指摘 5:** 読むことと書くことを同じ単元で扱う理由は。

**返し:** 第3の1(1)に「単元など内容や時間のまとまりを見通して」資質・能力を育てるとある。読んで見付けた工夫をすぐ書く学習で使うので、読む目的がはっきりする。書くことの時数は第3の1(5)で第3学年及び第4学年は年間85単位時間程度とされ、その一部をこの単元に当てている。

**指摘 6:** 個に応じた指導はどうするのか。

**返し:** 読むのが苦手な子には「中」の段落の初めの文だけを抜き出したカードを渡す。表は一行目を全体で書いてから一人で進める。書く時は調べたことをカードに一枚ずつ書かせ、並べ替えながら組み立てを考えさせる。書き出せない子にはノートの文の型を渡す。第3の1(9)の「困難さに応じた指導内容や指導方法の工夫」に当たる。

**指摘 7:** ICTは使わないのか。

**返し:** 事例の表を共有の画面で作れば、子どもが線を引いた言葉を一度に比べられる。書く学習では、カードを端末上で並べ替えて組み立てを考えることもできる。第3の2(2)の「コンピュータや情報通信ネットワークを積極的に活用する機会」に当たる。インターネットで調べる場合は、先生が選んだページに限る。端末が無ければ紙のカードで同じ活動をする。

**指摘 8:** 教科書の手引きどおりでいいのか。独自性はあるのか。

**返し:** 手引きは指導事項に沿って作られているので外す理由はない。この指導案は指導事項から組んであり、教材を替えても使える。独自の所は、読む学習で作る事例の表を、書く学習の材料の整理にも同じ形で使うことと、本時で順序を入れ替えた表と比べて理由を言わせること。

**指摘 9:** 12時間は多い。時間が足りない。

**返し:** 12時間は光村図書の年間指導計画例の配当（読むこと6時間・書くこと6時間）に合わせた。削るなら、第5時のまとめを本時の終わりに含め、第6時の本を読む時間を学校図書館の時間と重ねる。第3の1(6)に、読むことの指導は学校図書館における指導との関連を考えて行うとある。配当は年間指導計画に合わせる。

**指摘 10：**発問が多すぎないか。

**返し：**本時の中心発問は「国分さんは、なぜこの順序で事例を並べたのか」の一つ。他は線を引く言葉を確認する問いと、順序を入れ替えた表と比べる問いで、どちらも中心発問に答えるための手順。全体には中心発問だけを板書する。

**指摘 11：**振り返りは何を書かせるのか。

**返し：**本時は「見付けた工夫」と「自分の文章で使いたいこと」の二つ。二つ目が、読む目的に戻って考えたかを確認する所で、態度①の「学習の見通しをもって」を見る材料にもなる。単元の終わりには、読んで見付けた工夫を書く時にどう使ったかを書かせる。

**指摘 12：**学習指導要領のどこに書いてあるのか。

**返し：**第2〔第3学年及び第4学年〕2内容C読むこと(1)ウと(2)ア、B書くこと(1)イと(2)ア、〔知識及び技能〕(2)イ・(3)オ・(1)カ、学年の目標(3)。原文は授業の設計図の「学習指導要領のどこに書いてあるか」の欄に載せた。

AIが作成した授業案です。授業での検証は未実施です。自校の教材・年間計画・学級の実態に合わせて確認してください。



Threads「三重でAI使うなら」(@mie\_ai\_katsuyo)  
[https://www.threads.com/@mie\\_ai\\_katsuyo](https://www.threads.com/@mie_ai_katsuyo)

LINEオープンチャット  
みえ先生ラボ

